

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●鮫島克駿騎手と加藤祥太騎手がJRA初勝利をあげる

3月14日(土)の2回中京1日・第2レースではタビエスが1着となり、同馬に騎乗した鮫島克駿騎手(栗東・浅見秀一厩舎)はJRA初勝利をあげました。同日の1回阪神5日・第3レースではグランシュクレが1着となり、同馬に騎乗した加藤祥太騎手(栗東・庄野靖志厩舎)もJRA初勝利をあげました。両騎手とも今春JRA競馬学校を卒業、3月1日(日)にデビューした新人で、鮫島騎手は6戦目、加藤騎手は8戦目での初勝利となりました。

### ●福永祐一騎手がJRA通算1万4000回騎乗を達成

3月14日(土)の1回阪神5日・第12レースでラインハートに騎乗した福永祐一騎手(栗東・フリー)は、史上12人目、現役では9人目となるJRA通算1万4000回騎乗を達成しました。福永騎手はこのレースで1着となり、メモリアル騎乗を勝利で飾っています。

### ●浜中俊騎手がJRA通算700勝を達成

3月15日(日)の2回中京2日・第10レースの昇竜Sではアキトクレッセントが1着となり、同馬に騎乗した浜中俊騎手(栗東・フリー)は、史上54人目、現役では23人目となるJRA通算700勝(6354戦目)を達成しました。

### ●昆貢調教師がJRA通算300勝を達成

3月15日(日)の2回中京2日・第7レースではデビルズハーツが1着となり、同馬を管理する昆貢調教師(栗東)は、現役66人目となるJRA通算300勝(3127戦目)を達成しました。

### ●重賞ウイナー3頭の競走馬登録抹消

2013年の名古屋グランプリ(JpnII)などを勝ったシビルウォー(牡10歳/美浦・戸田博文厩舎/JRA通算29戦6勝・地方22戦5勝)、2013年のかきつばた記念(名古屋・JpnIII)などを勝ったティアップワイルド(牡9歳/栗東・西浦勝一厩舎/JRA通算35戦10勝・地方13戦2勝)、2011年の関屋記念(GIII)などを勝ったレインボーベガサス(牡10歳/栗東・鮫島一歩厩舎/JRA通算26戦5勝・地方1戦0勝)は、3月19日(木)までに競走馬登録を抹消されました。シビルウォーは北海道日高町のブリーダーズ・スタリオン・ステーションにて種牡馬となり、ティアップワイルドは埼玉県三芳町の日本乗馬倶楽部、レインボーベガサスは三重県名張市の名張トレーニングセンターで乗馬となる予定です。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●ダノンレジェンドが黒船賞(高知)で重賞2連勝

第17回黒船賞(JpnIII、3月17日、高知、1400m)は、3番手から4コーナーで先頭に立った2番人気のダノンレジェンド(丸田恭介騎手、牡5歳、父マッショウノ)がそのまま押し切り、カペラSに続く重賞2連勝を達成。3番人気のドリームバレンチノが2馬身差の2着に入り、1番人気に推されたワイドバツハは5着、タイセイレジェンドは6着、このレース3連勝中だったセイクリムズンは8着に敗れています。

### ●オウマタイムが京浜盃(大井)を圧勝、各地の主要3歳重賞

京浜盃(3月18日、大井、1700m)は、2~3番手から3コーナー手前で早々と抜け出した3番人気の北海道から船橋への移籍馬オウマタイム(牡、父タイムパラドックス)が後続を8馬身引き離し、鎌倉記念に次ぐ2度目の重賞制覇を果たしました。

### ●アジアエクスプレス地方初登場、3月26日の名古屋大賞典

第38回名古屋大賞典(JpnIII、名古屋、1900m)は、アジアエクスプレスが中心、以下メイショウコロンボ、エーシンモアオーバー、フィールザスマートの順に有力視されます。

## ★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

### ●高額賞金の香港ダービーは豪州産のルーガーが抜け出す

4歳限定の香港ダービー(ローカルG1、芝2000m)は総額1800万香港ドル(約2億7800万円)の、香港年間五指に入る高額賞金を懸け、3月15日にシャティン競馬場で行われました。レースはフルゲート14頭で争われ、好位の外から差した2番人気のルーガー(オーストラリア産、驕馬、父ショワジュール)が、ゴットフライに $\frac{3}{4}$ 馬身の差をつけて優勝しました。ここが重賞初出走で通算10戦7勝。良馬場の勝ちタイムは2分01秒28。勝利騎手Z.パートン、調教師J.サイズ。

### ●香港のベストマイラー、エイブルフレンドが国際G1を3連勝

同日のシャティンでは今年から国際G1のクインズシルヴァージュビリーC(芝1400m)も行われ、断然人気のエイブルフレンド(オーストラリア産、驕5歳、父シャマーダル)がビューティフレームに2馬身 $\frac{1}{4}$ の差をつけて圧勝しました。これで昨年末の香港マイル、1月のスチュワーズC(芝1600m)に次いで国際G1・3連勝です。勝利騎手J.モレイラ、調教師J.ムーア。